

うきうき！上山景観探検まちあるきレポート

No.2 ～城下町編～

<令和7年7月12日(土) 16時～19時30分 開催>



城下町をテーマに、まちあるき初の2部構成&夕方開催を実施!

- 第一部 上山城周辺の坂を巡り坂道標柱について一緒に考えてみよう
- 第二部 お団子を食べながらお月見をしよう

★令和7年度より、かみのやま健康ポイント制度とコラボレーション!参加者には健康ポイント20Pを付与しています!



1 市営月岡駐車場 (スタート)



2 月待坂

当初、ごみ置き場に隣接してた標柱だったが、景観改善の為、市が坂の中腹へ移動した。



3 西内堀周辺



東屋から臨む西側の山並みが美しい。左から虚空蔵山、大平山、経塚山、秋葉山、石倉山、白虎山。

6 旧松本屋旅館



明治初中期から始められてた風情ある旅館。現在は廃業している。内部については「かみのやま 街の記憶 時のスケッチ」酒井信一郎著を参照。

7 湯町 元山王社地



藩主である土岐頼行が、生まれた長男のために山王神社を建てた跡地。



梵字で「仏様」の意味を示す刻まれている。鎌倉時代の貴重な石碑。(左)

東播磨文化財に指定「正中二年大日御碑」

8 鶴舞坂



肥前の僧侶月秀は長祿二年上山を訪れた時足を痛めた鶴が沼地で傷を癒しているのを見て温泉を発見した。

9 中之上坂



かつて上山城の西側は武家屋敷が立ちならんでおり湯町と新湯通りの中間にあるこの通りは中の町と言われてきた。

19 上山第一広場



(ゴール)月の出入りについて熊坂講師より、座学が行われた。

最後はお団子を食べて終了となりましたが、月は残念ながら見る事ができません。次年度こそはとりベンジを誓った会合でのでした。

17 三島坂からの眺望

坂の上にある三嶋神社は、萬治二年に城主土岐山城守頼行により上山城の守護神として奉られた。現在標柱はない。



18 月岡公園からの眺望



見晴らしの良い月岡公園の広場からは上山が一望できる。

16 湯出坂



江戸時代までこの坂の東側は上山城の外濠だったがこの一帯は雪どけが早く「温泉が出るのではないか」と昔から語り継がれていた。

15 沢庵坂



高僧沢庵禅師を庵がこの坂の上に建てられている。

13 ほたる坂



毎年6月には、ほたる祭りが開催されている。

14 袖摺坂



高僧沢庵禅師を庵がこの坂の上に建てられている。

12 天神坂

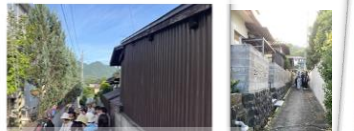


江戸時代までこの坂の近くに天神様(現在月岡神社に合祀)があったため「天神坂」と呼ばれるようになった。

-----記号一覧-----

- 共同浴場
- 羽前上ノ山 四十八地藏菩薩
- 寺・仏教に係るお堂等
- 蔵
- 標柱 (現存していないものも含む)

10 熊坂講師命名「観吉坂」(みよしざか)



上山市12番目の坂!坂の上から東側に目をやると三吉山が一望できる景観スポット。

11 佐野利器 縁の家



この住宅の設計者は弟子の泰(シン)・伊藤設計(山形市)であることが判明。